

## 研究・調査報告書

報告書番号 377	担当 札幌医科大学医学部薬理学講座
題名 (原題/訳)	
Down your drink: a web-based intervention for people with excessive alcohol consumption. 飲酒量を減らしなさい:過剰にアルコールを消費する人たちへの (インターネット) ウェブ を基にした指導介入	
執筆者	
Linke S, Brown A, Wallace P.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Alcohol Alcohol. 39(1):29-32 (2004)	
キーワード	
アルコール過剰飲酒、インターネット、アルコール関連問題	
要 旨	
<p>目的: 過剰な飲酒者に健康的な飲酒パターンを採用するように指導してアルコール関連障害を減少させることを促進する (インターネット) ウェブ Down Your Drink (DYD) (<a href="http://www.downyourdrink.org">www.downyourdrink.org</a>) を基にしたプログラムの有益性について検討した。DYD ウェブは動機づけ学習法と認知行動療法の構成成分を含んだ手引きからなる 6 週間プログラムとして作られている。</p> <p>方法: ウェブの訪問者で Fast Alcohol Screening テストが陽性だった人や過剰アルコール消費が指摘されている人はプログラムへ登録することを推奨される。登録した人は、プログラムを開始する前にアルコール依存や精神上的健康についていくつかの質問に答える。プログラムを終了した人や 3 つ以上の項目を終了できなかった人には追跡質問がインターネットを介して自動的に送られる。</p> <p>結果: 6ヶ月の研究期間中、ウェブへの訪問者は7581人で、そのうち1319人がプログラムに登録した。登録者のなかで、61.8%が第1週プログラムを終了し、6%は全プログラムが終了するまで登録者として留まった。(全プログラムの終了のため) 6週間留まった6%の人たちは、このウェブサイトの効果について「良好」という評価を行っている。プログラムの途中で止めてしまった人たちの情報はあまり多くないが、何人かはプログラムが時間を取りすぎると述べている。</p> <p>結論: 過剰飲酒者のウェブサイトによる指導 (介入) は有効に運用できそうであり、その効果について詳細に評価する価値があると思われる。</p>	